

伝笑鳩例会<幸 裕 (=交友) 録>(頓珍漢な会話)

1. 「小さな一歩やけど、ワテにとっては最初の一里塚でんねん！」

<幸> ちょっと大げさやけど、1969 年 7 月にアメリカの<アポロ 11 号>が初の月面着陸をした時のアームストロング船長の第一声：「これは一人の人間にとっては小さな一歩だが、全人類に取っては大きな飛躍だ。」を彷彿とさせるなあ。

<裕> そんな大層なもんやあらへんし、ジョークサロンのレベルを高めてると思えへんけど、大先輩の高木さんの<コミックどどいつ瓦版 400 号>、平井さんの<ヒライ信 300 号>の妙跡を遙か彼方に望みながら、これからも自分なりの一歩を進めて参ります。

<幸>総理大臣でもないのにエライ首相→殊勝なこというやんけ。

<裕>ま、100 号を機に<百戦錬磨>で<百花繚乱>や<百尺竿頭>となれば有難いので、引き続きよろしくお願い致します。<P.S.>難しい言葉書いてんけど<百科事典?>で調べてん。

2. 「ロバート・レッドフォード」さん逝く！

<幸> 2008 年のポール・ニューマンさんに続き、古き良きカッコイイ、そして国自体も魅力的だった頃の米映画のスターが旅立ちはったなあ。

<裕>2 人が共演した「明日に向かって撃て」や「スティング」はワテの<映画ベスト 30>に入ってる名作やし、素晴らしい映画や思うけど、ホンマにしびれた映画は他にあんねん。

<幸>そのうちの一つは「追憶(=The Way We Were)」やろ？

<裕>そやねん。この映画の主演はむしろバーブラ・ストライサンドやけど、バーブラは今回彼のことを「唯一無二の存在だった」と追悼してはる。この映画のバーブラは自身の主義主張を貫くまさに強い女で、レッドフォードは<つい臆>するところもあったけど、映画の中で憧れのレッドフォードに偶然めぐり逢い、愛しあうことになる女の可愛さを見事に演じ切ってる思うねん。

<幸>バーブラの歌う主題歌もヒットしたなあ。

<裕>そやねん。実際これは名曲中の名曲や思うで。それと主演がデカプリオとちゃうレッドフォードの「華麗なるギャツビー」も良かった。ああいう陰のある一歩引いた役やらせたらピカーやったな。

<幸>もう一作はなんやねん？

<裕>これはあまり知られてないけど、「ナチュラル」やねん。ここで言う「ナチュラル」は<生まれつきの天才>てな意味で、一介の青年が野球の才能を見出されて、最終的には大リーグで活躍するようになるストーリーやねん。打席に立った彼のバットがフルスイングで折れて、チームメイトに借りたバットに刻まれた名前が<Friendship=友情>というラストにもしびれましてん。

以 上 (大鳥羽 裕太郎)